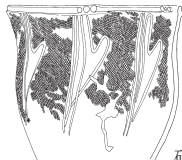


「東海からみた後期前葉土器群」



破魔射場遺跡



滝戸遺跡

日時 2024年12月14日（土）10:00～17:50・15日（日）9:10～16:15

場所 静岡県富士市 文化会館ロゼシアター・4階 第二会議室（対面発表のみ）

内容 東海地方の後期前葉土器群は、出土資料が少なく一部の土器に型式名称が付されるのみに留まっています。第19回研究会では、比較的資料が充実している静岡県・富士川流域を中心に実資料の見学とその検討を行います。

引き続き、2018年より実施してきた例会を締めくくる形で、第3回シンポジウムを開催いたします。今回は、東海地方からみた後期前葉の土器群について、隣接地域を含めた時間的併行関係の確認と、系統の理解を検討します。具体的には、①東海地方をはじめとする関東～関西の後期前葉土器群の実態を理解し、②各地域内での土器系統を確認しつつ、③そうした土器群の構造が当時の土器製作集団を表象するののかについて議論いたします。

12/14（土）

10:00 受付・資料見学開始

富士市宇東川遺跡・中島遺跡・破魔射場遺跡、
富士宮市・滝戸遺跡ほか完形品を中心に展示予定

13:00 開会 趣旨説明 大塚達朗（司会 長田友也）

第19回研究会 「静岡県東部の後期前葉土器群」

13:15～13:45 研究会・発表1 成瀬陽介
「静岡県東部の後期前葉土器群」（発表30分）

13:45～14:15 研究会・発表2 原 悠翔
「富士宮市滝戸遺跡の後期前葉土器群」
（発表30分）

休憩（15分）

第3回シンポジウム「東海からみた後期前葉土器群」

14:30～15:40 基調発表1 千葉 豊
「縁帯文土器群からみた後期前葉 - 時間・空間・系統 -」
（発表50分）

休憩（10分）

15:50～16:50 発表1 小泉翔太
「北白川上層式にみる堀之内式との
関係性とその評価」
（発表50分、コメント：幡中光輔・質疑10分）

16:50～17:50 発表2 森本隆寛
「東海地方の堀之内2式併行期について」
（発表50分、コメント：調整中・質疑10分）

18:30～懇親会「海郎小屋」 会費¥6,000程度

12/15（日）

9:00 受付開始

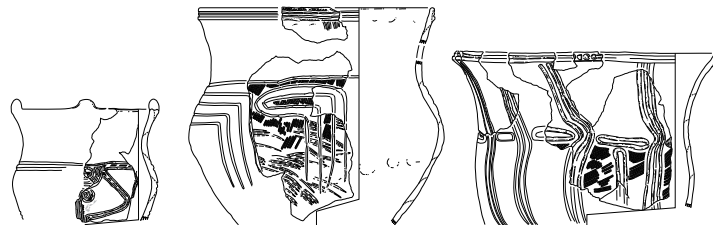
9:10～10:10 発表3 大石崇史
「飛騨地方の後期前葉土器群について（2）」
（発表50分、コメント：綿田弘実・質疑10分）

10:10～11:10 発表4 加納 実
「下総台地における
堀之内1式土器朝顔形深鉢の1様相」
（発表50分、コメント：稲村晃嗣・質疑10分）
休憩（15分）

11:25～12:25 発表5 石井 寛
「堀之内2式朝顔形深鉢の成立と推移」
（発表50分、コメント：小澤政彦・質疑10分）
昼食（50分）

13:15～16:00
討論（終了時間については変更あり）
司会：長田友也

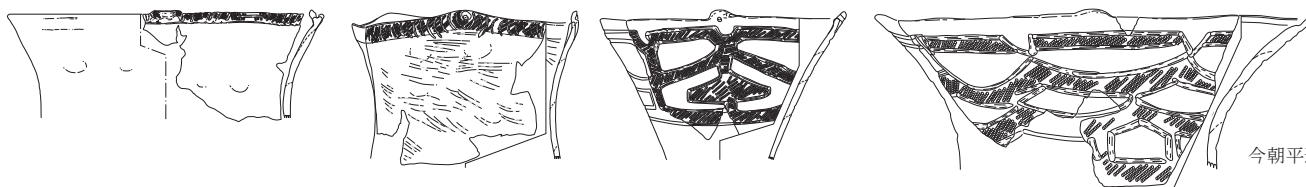
16:15 閉会



伊川津貝塚

お申込み・お問い合わせ 氏名・住所またはE-mail アドレス、参加日（両日または12/14（土）・15（日）のいずれか）、懇親会への参加・不参加を記載の上、下記までmailにてお申込みください。不明な点など、お問い合わせに関してもこちらにお願いいたします。

E-mail : tokai.joumonken@live.jp



今平遺跡